

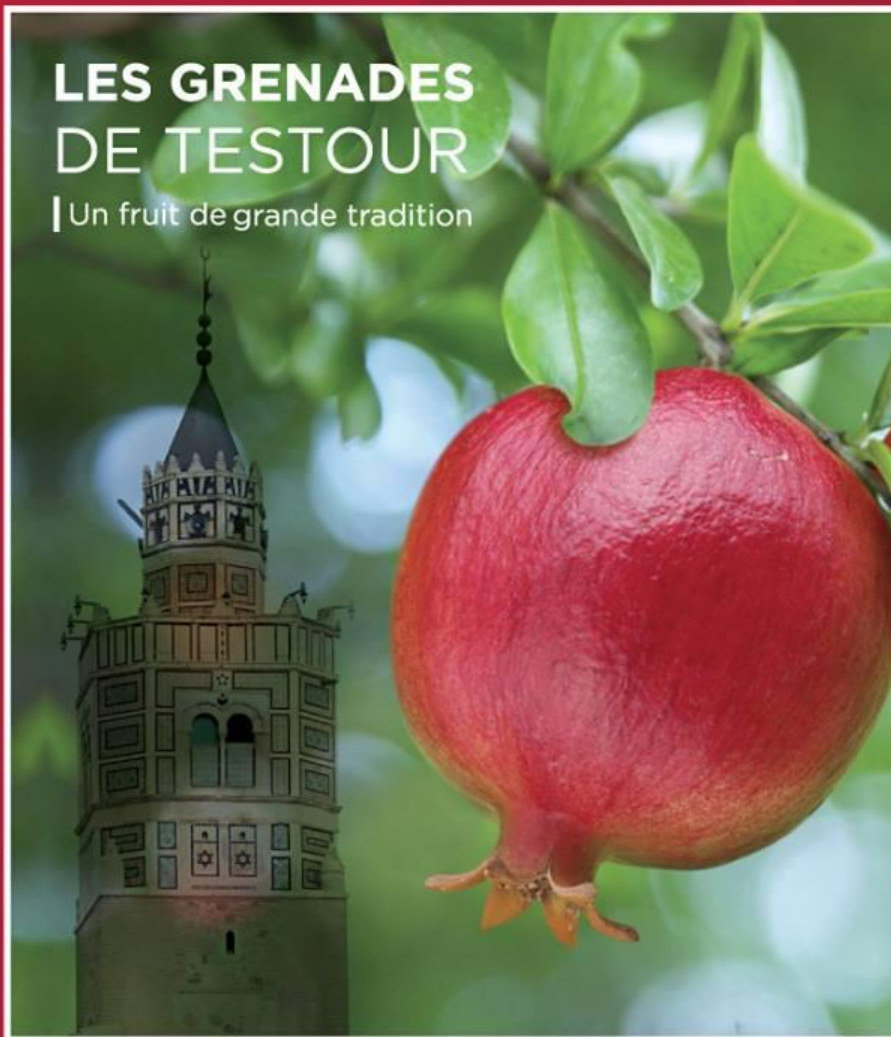


# EL ROMMENA

Société Mutuelle des Services Agricoles

## LES GRENADES DE TESTOUR

| Un fruit de grande tradition



ラドファン・シュイヒー  
チュニジア共和国・テスター村

ロメナ農業サービス共済組合  
(SMSA)  
理事長

- 序
- 私自身、そしてチュニジア共和国及び弊組合を代表して、
- ILO、日本生協連、及び本研修プログラムを準備に関わってくださった全ての方に御礼申し上げます。

# チュニジアにおける協同組合運動

チュニジアにおける協同組合運動の始まりは  
1924年であった

- 食料品の売買取引の商業協同組合によって開始
- モハメッド・アリ・ハミは国家労働組合主義の父であり、商業協同組合の設立者
- 商業協同組合は中流の職人及び労働者階級の支持を獲得

- 協同組合の概念は1962年にアフメッド・ベン・サラールによって導入された
- 入植地周辺での生産協同組合の設立
- 強制的な協同組合システムの一般化による失敗
- 協同組合システムに対する否定的な世論
- 1969年9月、政府による協同組合システムの廃止
- 農業分野のみで協同組合システムは維持された

- 現在、協同組合への否定的な世論は後退しつつある
- それはインセンティブと身近に存在する協同組合に左右されると考えられる
- 協同組合の役割に関する再定義が進められている

- 現在チュニジア存在する協同組合：農業、保険、消費者等
- 農業サービス共済組合(SMSA)：活動地域と活動内容により中央レベル・地域レベルの2種に分類される
- **地域レベル**SMSAB：地方政府が監督
- **中央レベル**SMSAC：農業省及び財務省が監督
- 弊組合は**SMSAB**である

# 協同組合 (SMSA)

- SMSA: 農業サービス共済組合
- 農場の改良及び生産管理の向上のためのサービスを会員提供することを目的とする
- 2005年10月18日の法律2005－94によれば、そのミッションは:
  - 農業活動に必要なサービスの提供
  - 組合員の事業の生産性・収益性の向上、及び農産品の品質向上のための指導・支援

# SMSA: 統計

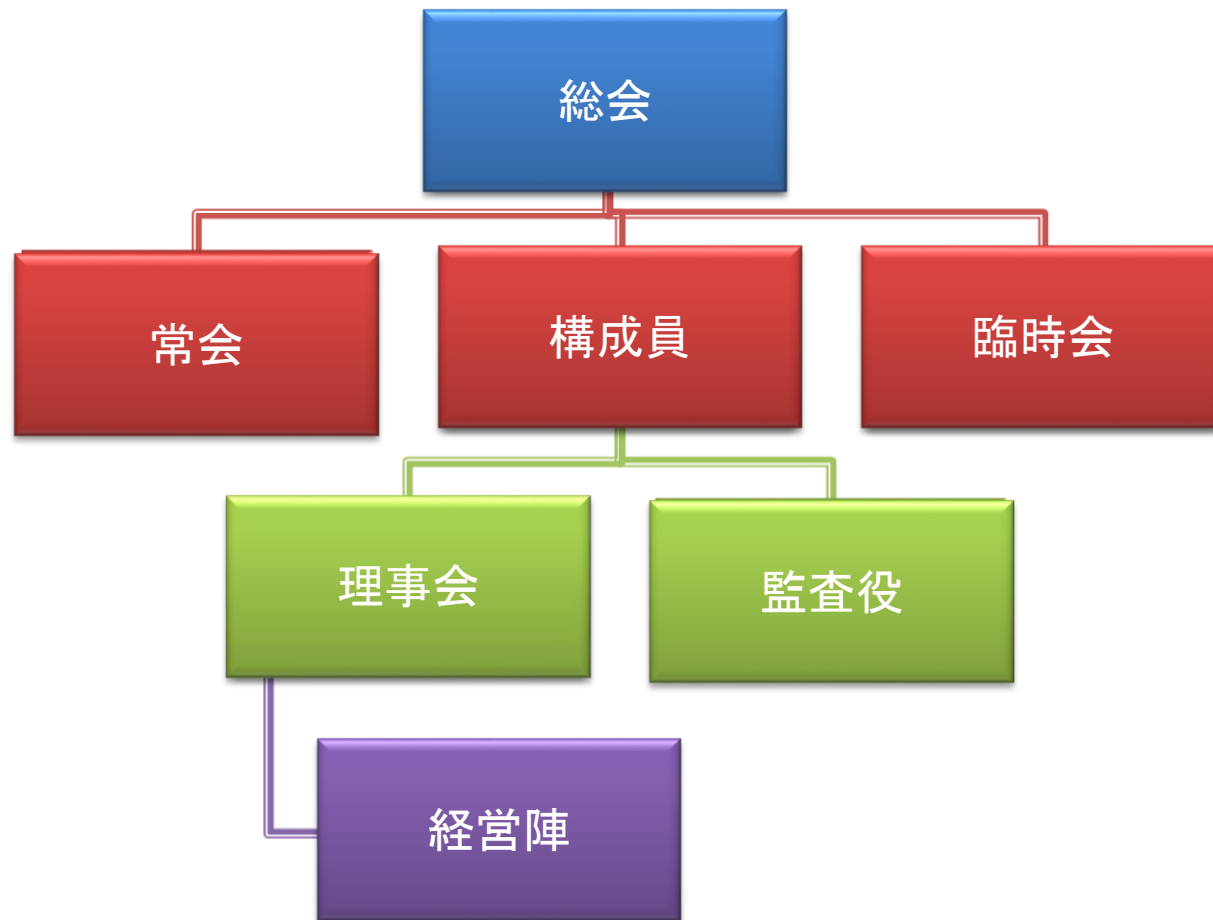
- SMSAの総数:

**316**のうち**301**が地域レベル、**15**が中央レベル

- 組合員数:

約**28000**の組合員のうち(全農家の**5%**)、**25000**の会員が地域レベルのSMSA、**3000**の組合員が中央レベルのSMSAに所属

# SMSA: 組織図



# SMSAロメナ(テスター村)

- 2018年設立
- チュニジア北西部の農村に位置
- チュニジア最大級の盆地である、メジェルダ川岸の3つの灌漑地域に位置する、約1200ヘクタールのザクロ果樹園
- 当該地域での生産量：年間1700トン
- 50の組合員

- 目的:

- 農産物の販売及び流通網の整備
- 肥料及び農業用品の供給
- 共用機器、調整施設、冷蔵庫の調達
- 協同組合の農産物の輸出



قاعة 3  
HALL 3

**EL ROMMENA**  
Société Mutuelle des Services Agricoles

**LES GRENADES  
DE TESTOUR**  
| Un fruit de grande tradition



# SMSAロメナの活動

- SMSAロメナは2018年8月に設立された
- 2018年8月10日に総会を開催
- 理事会のメンバーの選出
- SMSAロメナの活動は緒についたばかりであるが、次のように要約できる

# 農産物のラベリング

- GIF (Interprofessional Fruit Group・果物専門職間グループ) と共同で、**GRENADE DE TESTOUR AOC (PDO)** のラベリングを開始
- 原産地名称保護制度 (**PDO**) は、当該果物が特定の品質・ノウハウ・トレーサビリティに関する要件に従っているということを証明する公式ラベル
- PDOを通じて農産物の価値を規定をするというアプローチは、単なるラベリングを超えたものである
- PDOの背後には、継続的な改善の精神と、伝統を活用して未来を築こうという願いが込められている



- SMSAロメナは農業省より、古い建造物が存在する約4000m<sup>2</sup>の土地を受領した
- SMSAロメナでは本研修の後に、GIF及び自己資本を財源として、農産品輸出のための認可包装施設を設置する予定である
- SMSAロメナは、ラベリングされたザクロの地元市場での販売、および輸出を図る
- SMSAロメナは生産資材（肥料、灌漑器具等）のための倉庫を建設しようと考えている

- **トリコグラム**（ザクロの天敵を攻撃する害虫）  
生産のための専門研究室の設立に関する調査が、生物学的管理の観点から開始された
- SMSAロメナは国内外の展示会に参加して農産物を展示し、新たな市場の開拓を図っている（**カタールのドーハ、ドバイ等**）



- **総括:**

- 弊組合、SMSAロメナは組合員の社会的、経済的条件の改善に努めている
- 本研修プログラムにより、日本の協同組合の経験に身近に触れる機会を得、弊組合の発展と成功への助けとなりました
- **ありがとうございました!**